



2023年10月13日

各位

会社名 株式会社フーバーブレイン  
代表者名 代表取締役社長 興水 英行  
(コード: 3927 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 石井 雅之  
(TEL. 03-5210-3061)

## 新サービス開始に関するお知らせ

当社は、2023年10月13日開催の取締役会において、セキュリティソリューションプラットフォームの構築を目的として、従業員のセキュリティ意識（ヒト・セキュリティ）の向上を支援する新サービスシリーズ「FB SAT（エフビーサット）」を2023年11月1日から開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新サービス「FB SAT」開始の背景

AI、IoT、ビッグデータ等のデジタル技術を駆使し、企業の新たな成長・競争力強化につなげるため、規模を問わずスピーディなDX化が求められております。一方、技術革新によるサイバー空間とフィジカル空間の融合する範囲の拡大により、サイバー攻撃による被害範囲も拡大し続けております。企業は競争力維持・強化に向けたデジタル技術の活用の拡大と同時に、セキュリティ対応の徹底が不可欠なものとして求められております。

当社は、創業以来、サイバーセキュリティ対策としてエンドポイントソフトウェア及びセキュリティアプライアンス等のセキュリティツールを提供してまいりましたが、さらに幅広く顧客企業のセキュリティ対策を支援するため、これまでのセキュリティに関する知見、ノウハウを活かした「セキュリティソリューションプラットフォーム」の構築を目指し、セキュリティサービスシリーズ「FB SAT（エフビーサット、Fuva Brain Security Awareness Training）」を開始いたします。

#### 2. 「FB SAT」の概要

各企業は迅速なセキュリティ対策の拡充を進めておりますが、外部攻撃だけでなく、企業内部の人間による端末の紛失、メール誤送信、セキュリティルールの不徹底、悪意のあるメール添付ファイル・ウェブサイトの閲覧など、不注意によるセキュリティインシデント等も増加しております。ITツール及びセキュリティ対策が時代に伴い進化・高度化しても、導入設定・運用管理を行うのはあくまで「ヒト（従業員）」であり、「ヒト（従業員）」が高いセキュリティ意識をもっていなければ情報漏洩やウイルス感染などの脅威はなくなりません。

「FB SAT」は、「従業員のセキュリティ意識（ヒト・セキュリティ）の向上が会社を守る」をコアコンセ

プトとし、第一弾の標的型攻撃メール訓練サービスを皮切りに、従業員に対するセキュリティ教育サービスや様々な疑似攻撃防衛訓練、セキュリティ関連資格・認証取得支援サービスなどの拡充を予定しております。

「FB SAT」は、これまで当社がサイバーセキュリティ対策として提供してきたセキュリティツールに加え、セキュリティサービス領域への新たな事業展開となります。

当社は、既存のセキュリティツールの拡充と共に、新たなセキュリティサービスシリーズ「FB SAT」について、従業員の意識改革向けサービスだけでなく、脆弱性診断、侵入テスト、監視運用業務受託、情報管理ルール認証、インシデント対応等の顧客企業のセキュリティ対策の運用管理に資するセキュリティサービスを拡大してまいります。

「FB SAT」のサービスは、自社単独提供にこだわらず、優れたサービスを提供する企業との提携等によるスピーディなサービス展開を検討し、顧客企業のセキュリティ対策を包括的に支援する「セキュリティソリューションプラットフォーム」の構築を目指します。

セキュリティソリューションプラットフォーム	
セキュリティツール(既存事業)	セキュリティサービス(新規事業「FB SAT」)
エンドポイント外部脅威対策	疑似攻撃訓練/従業員教育
ネットワーク防御	脆弱性診断/侵入テスト
内部不正対策	監視運用業務受託
コンテンツセキュリティ対策	情報管理ルール認証
	インシデント対応

### 3. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年10月13日
(2) サービス開始日	2023年11月1日

### 4. 今後の見通し

本件による売上高及び支出の2024年3月期の連結業績への影響は、軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上